

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：「看護師による超音波診断装置ガイド下末梢静脈カテーテル留置に関する探索的研究」

1. 研究の概要

当大学病院看護部では、重症度や疾患構造が複雑な患者が多いという病院特性を踏まえ、安全で確実な末梢静脈カテーテル留置（以下 PIVC）を実施するため、令和 7 年度より看護師に対し超音波診断装置（以下 US）を用いた PIVC 教育として「US-PIVC 実践プログラム」研修を行っています。

本研究は、US-PIVC の初回穿刺成功率や穿刺成功・不成功要因の探索、実践過程における看護師の認識を明らかにすることで、本邦における看護師による安全で効果的な PIVC 留置の標準化および教育体制構築に寄与することが期待できます。

【研究責任者】

宮崎大学医学部医療人育成推進センター 氏名 福満 美和

2. 目的

本研究は、US-PIVC および PIVC 実践に関して更なる質の向上に寄与する要因を探索するために、以下の事項を明らかにします。

- 1) 看護師の US-PIVC の初回穿刺成功率を明らかにすること
- 2) PIVC における穿刺不成功・成功要因を抽出すること
- 3) US-PIVC 実践過程における看護師の認識を明らかにすること
- 4) 当院看護部で開始した「US-PIVC 実践プログラム」の有用性と課題を評価する

3. 研究実施予定期間

この研究は、以下の期間において実施されます。

研究機関の長の許可後から 2033 年 3 月 31 日まで

4. 対象者

研究機関の長の許可後から 2031 年 3 月に本院に入院され、当院の看護師から US-PIVC および PIVC を受けられた方が対象となります。

5. 方法

対象となる方のカルテ情報から、年齢、性別、BMI、血圧値、疾患名、糖尿病の既往歴の有無、慢性透析歴やがん薬物療法の有無を利用させていただき、これらの情報をもとに PIVC 困難要因を解析し、US-PIVC の有用性を検討します。

6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換えて使用いたします。

9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、個人情報保護や研究の独創性確保（あるいは、特許に関わる事象）に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、研究責任者が所属する診療科の研究費で賄われます。加えて、本研究は、企業および団体等と経済的な関与がないため、申告すべき利益相反はありません。

11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部育成推進センター

氏名 福満美和

電話：0985-85-1946

FAX：0985-85-9493